

# 芸術科 音楽コース

## 音楽コース目標

### 音楽コース目標

～音楽に関する専門的な学習を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、音楽や音楽文化と創造的に関わる資質・能力を育てる。～

- ① 音楽に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、表現意図を音楽で表すために必要な技能を身に付けるようにする。
- ② 音楽に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、音楽の表現内容を解釈したり音楽の文化的価値などについて考えたりし、表現意図を明確にもったり、音楽や演奏の価値を見いだして鑑賞したりすることができるようにする。
- ③ 主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、音楽文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。

## 専門科目

### <1学年～3学年>

- 音楽理論…音楽を学ぶために必要な記譜上、あるいは読譜上の約束事を学びます。
- ソルフェージュ…音楽家の基礎訓練として「楽譜を読む」「音を聴く」「表現する」といった諸活動を学習し、実技の演奏能力向上に繋がります。
- ピアノ実技…ピアノに関する知識や技術を学び、音楽性豊かな表現の能力を高めます。
- 管弦打実技…管弦打楽器に関する知識や技術を学び、音楽性豊かな表現の能力を高めます。  
※管弦打専攻のみ

### <2学年～3学年>

- 音楽史…過去から現在までの音楽の辿った歴史を知ること、作曲家や作品についての理解を深めます。
- 演奏研究…表現方法や作品に対する解釈を学習し、楽曲にふさわしい表現の諸能力を身に付けます。

### <3学年>

- 楽式…楽曲の構成を学ぶことで作品への理解を深め、音楽性豊かな表現を身に付けます。
- 音楽表現演習…身体のしくみと呼吸法・動作との関連性について理解し、それぞれの楽器演奏に必要な呼吸法や所作、及び身体表現へ結びつける知識・技能を学びます。
- ソルフェージュ発展…「楽譜を読む」「音を聴く」「表現する」といった諸活動を学習するとともに、音楽大学受験対策を行います。

○毎日の授業の中で、音楽理論・ソルフェージュ・ピアノ・声楽等の音楽に関する基礎知識が学べます。また、県内外で活躍中の演奏家による高度な個人指導（レッスン）を受けることができ、主科・副科実技の基礎力定着のため各学期に実技試験を実施しています。音楽大学受験のための専門知識はもちろん、個々の技術力にいたるまで、毎日の授業の中で自然と身に付く環境です。

○学習環境も充実しており、個人レッスン室10室を完備し、各室にグランドピアノが設置され、個人レッスン等の授業のほか、放課後・休日に個人練習室として使用することができます。そのほかには実技試験を行う大ホール、音楽理論・ソルフェージュ・ピアノ・声楽等の授業を行う中ホールや小ホールがあります。



音楽理論



演奏研究授業風景



合唱練習風景



ソルフェージュ



ピアノレッスン風景



声楽レッスン風景



器楽レッスン風景



## 近年の主な活動実績

### 令和3年度の主な活動実績

- ☆第61回沖縄県合唱コンクール「銀賞」および九州大会派遣
- ☆第76回九州合唱コンクール「銅賞」
- ☆第61回沖縄県吹奏楽コンクール Aパート「銀賞」
- ☆第49回沖縄県高等学校音楽コンテスト・・・ピアノ独奏の部「金賞」／独唱の部「金賞」全国大会派遣および「優秀伴奏者賞」／木管楽器独奏の部「金賞」九州大会派遣／金管楽器独奏の部「金賞」九州大会派遣／打楽器独奏の部「金賞」九州大会派遣
- ☆第45回全九州高等学校音楽コンクール 打楽器独奏の部「金賞」／木管楽器独奏の部 アルトサクソフォン独奏「銀賞」／金管楽器独奏の部 ホルン独奏「銀賞」
- ☆令和3年度「沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム」【音楽部門】5名参加
- ☆第44回全国高等学校総合文化祭・こうち大会【器楽・管弦楽部門】
- ☆第47回沖縄県ソロコンテスト トランペット独奏「金賞」／マルチパーカッション独奏「金賞」およびグランプリ
- ☆新報音楽コンクール 特賞

### 過去10年の主な活動実績

- ☆第26回宮日音楽コンクール打楽器部門「最優秀賞」
- ☆第4回ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジアD部門本選「第3位」
- ☆第42回ピアノ・コンペティションソロ部門F級「金賞」
- ☆第17回おきでんシュガーホール新人演奏会 ピアノ独奏「優秀賞」
- ☆第19回おきでんシュガーホール新人演奏会 ピアノ、ヴァイオリン独奏「入選」
- ☆ショパン国際ピアノコンクール in Asia 沖縄大会「最高位受賞」全国大会派遣
- ☆瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール 出場
- ☆全琉音楽祭 独唱、ピアノ独奏、ヴァイオリン独奏、マリンバ独奏、アルトサクソフォン独奏「大賞」
- ☆新報音楽コンクール 高校管楽器部門「第1位」／高校弦楽器部門「第1位」／高校ピアノ部門「第1位」／高校打楽器部門「第1位」／高校声楽部門「第1位」

## 進路状況（近年の主な進学先）

- ◆国立大学  
東京藝術大学 東京学芸大学 静岡大学 群馬大学 大阪教育大学 滋賀大学 福岡教育大学 熊本大学 長崎大学 佐賀大学 琉球大学
- ◆公立大学  
京都市立芸術大学 愛知県立芸術大学 沖縄県立芸術大学 大分県立芸術文化短期大学
- ◆私立大学  
国立音楽大学 武蔵野音楽大学 昭和音楽大学 桐朋学園大学 東京音楽大学 洗足学園音楽大学 大阪音楽大学 名古屋芸術大学 平成音楽大学 その他

## 充実した講師陣

生徒一人ひとりの演奏技術向上のため、声楽、ピアノ、管弦打楽器の各専攻において、充実した講師陣による個人レッスンを受けることができます。個人指導を通して、将来、演奏家や音楽指導者として必要となる基礎的な実技力、音楽表現力を学ぶことができます。

## 音楽コースの行事と課外活動

- 日頃の学習成果を発表する場として、音楽棟大ホールにて「学内演奏会」を実施しています。在校生や教職員が観客となり、1学期は3年生、2学期は2年生、3学期は1年生がソロの演奏を披露し、企画運営も生徒自身が行っています。
- 3年間の専門教育学習の集大成として、例年1月にシュガーホールにて「卒業演奏会」を開催しています。音楽専用ホールでの本格的なステージを体験することで、演奏の喜びを得るとともに今後の演奏技術力向上につなげ、個々の進路実現に向けた学習成果の発表の舞台となっています。「自分自身で発表の場を設ける」という演奏以外のマネージメント（企画・運営等）にも取り組んでいます。



ボランティア公演



学内演奏会



卒業演奏会 独奏



卒業演奏会 合唱

